



令和6年6月 富田林市立青葉丘幼稚園

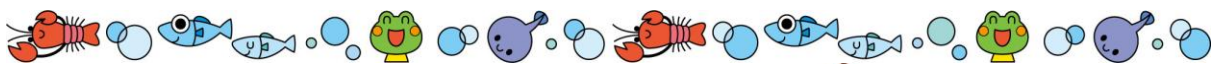
5月は、爽やかな新緑から始まったかと思えば、急激な温度変化や大雨など、季節の変化がめまぐるしく、体調を崩す子どもたちもいましたが、春のつどい(土曜参観)や遠足など、楽しい行事もたくさんありました。もうすぐ、梅雨のスタートとなり、子どもたちにとっては、思いきり外で遊べず体力をもてあますかもしれません。幼稚園ではこの時期だからこそ楽しめる遊びを工夫し、充実して過ごしていきたいと考えています。

先日、久野喜台校区の「魅力をギュッとウォーキング」と称し、青葉丘幼稚園からスタートし、五軒家神社、岩根家酒蔵、龍雲寺をまわるコースで行われました。各ポイントで歴史などを紹介し、魅力を再発見するというので、私も青葉丘幼稚園のことを参加された地域の方におはなしをさせていただきました。少し紹介しますと、青葉丘幼稚園は『青葉丘小学校』の講堂を保育室として昭和31年に開園。校舎は第1・第2中学校から移築されたものもありました。その後『久野喜台小学校』の開校に伴い、旧校舎をそのまま活用。保育室の増築改築、そして、保護者の方の協力で作られた築山、ビオトープなど子どもたちの豊かな体験ができる今のレトロな園舎が素敵な青葉丘幼稚園となっています。参加者には、開園当初の記念写真に園児として写っている方がおられ、当時のことを懐かしそうにお話ししてくださり、地域の中で世代を超え、思い出と共に大切にされてきた青葉丘幼稚園の歴史を感じるひとときでした。

これからもこの環境を生かした魅力ある幼稚園作りに努めたいと思います。

親子栽培では、毎朝の水やりなどご協力ありがとうございます。親子で一緒に生長を楽しみ、収穫、そして、食べるという一連の体験をとおして、自分で育てた野菜、旬のおいしさを感じてくれたら嬉しいです。また、図鑑の中の出来事ではなく、生き物の飼育や植物の栽培を直接体験することで興味をもち、「不思議さ」や「命を感じる」経験になるように繋げていきたいと思っています。

青葉丘幼稚園長 平尾 由美子



*** 3歳児 ***

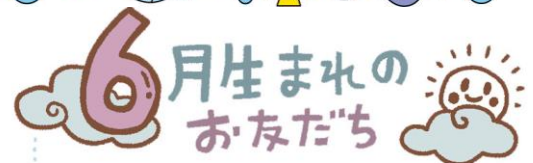
- ・自分の好きな遊びを見つけ、教師や友達とふれあって遊ぶことを楽しむ
- ・梅雨期の自然の中で、身近な小動物や植物を見たり、触れたりして親しみをもつ

*** 4歳児 ***

- ・いろいろな遊びに興味、関心をもち、友達と意思を出し合って一緒に遊ぶことを楽しむ
- ・梅雨期の自然事象に興味をもち、身近な動植物に親しむ

*** 5歳児 ***

- ・梅雨期の自然に興味をもち、生活に取り入れて遊ぶ
- ・自分の思いを伝えようとしたり、友達の思いを聞こうとしたりしながら友達と一緒に遊ぶことを楽しむ



お誕生日おめでとう

